

分娩取り扱い中止のお知らせとお願い

麻植協同病院長

報道でも頻繁に取り上げられていますが、産科医療を取り巻く状況は非常に厳しいものになっています。できるだけ安全な周産期管理には十分な数の産婦人科医師の確保は不可欠ですが、徳島県でも他府県と同様に産婦人科医の不足は現実のものとなってきております。

当院では開院以来、徳島大学からの医師派遣によって産科医療を行って参りましたが、平成21年4月より徳島大学からの十分な支援が得られない事態となり、以後の分娩取り扱いを断念せざるを得なくなりました。長い間、この地域での中心施設として産科医療に携わらせていただきましたが、上記の理由により誠に不本意ながら、**平成21年4月より当院での分娩取り扱いを中止**することと致しました。何卒、事情をご賢察の上、ご理解をお願い申し上げます。

なお、少しでも妊婦さんの分娩に至るまでの不安を軽減できるように、当院と徳島大学病院及びつるぎ町立半田病院とは「**徳島県産科セミオープンシステム**」に関する契約書を交わし、平成21年3月以降に分娩予定の妊婦さんに対応させていただくことになっています。この「セミオープンシステム」などの詳しい内容は産婦人科外来で説明申し上げますので、どうぞよろしくお願いたします。

平成20年9月25日